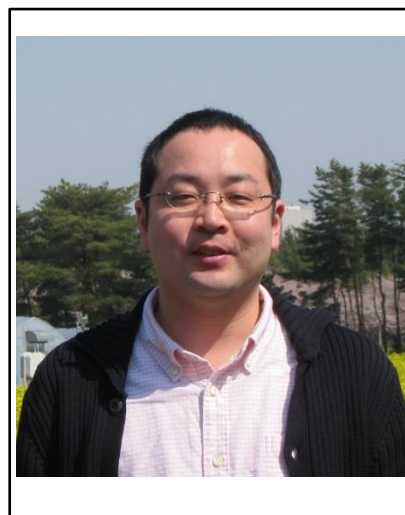


フリガナ ご氏名	タグチ ミツヒロ 田口 光弘
企業・団体名	農研機構
所属 (企業・団体の)	農業経営戦略部 兼務 スマート農業 実証事業推進室
役職	上級研究員



ご略歴	2002年に筑波大学大学院 生命環境科学研究科修士課程を修了する。2004年から、農研機構 中央農業総合研究センターに勤務する。その後、農研機構 総合企画調整部 研究戦略チーム(2012-2014年)、農研機構 北海道農業研究センター(2014-2018年)を経て、現職に至る。2008年に博士号(農学、筑波大学)取得。 日本施設園芸協会「次世代施設園芸地域展開促進事業」専門委員(2017-2019年度)、日本GAP協会 普及大賞選考委員(2017年度-)等に就任している。
専門および 得意な分野・研究	農業法人における経営管理問題、特に人的資源管理と、GAPの経営管理への活用方策について研究している。また、単著として『大豆フードシステムの新展開』(2017年、農林統計協会)を発行。
セミナータイトル	大規模施設園芸における組織づくりと人的資源管理
セミナー概要	近年増加している大規模な施設園芸経営では、雇用労働力を主体とした運営となるため、従業員の定着と育成が重要な経営課題となります。特に定着は重要な課題であり、従業員が定着しないことには、従業員個々の作業能力や栽培管理能力が十分に育成されず、その結果、組織全体の労働生産性や収量の向上が困難となるからです。 従業員の定着・育成を進めるためには、従業員間の情報共有の仕組みや役割分担の確立といった組織づくりを行い、モチベーション向上など人的資源管理施策に取り組むことが有効です。本講義では、次世代施設園芸拠点や各地の法人経営を対象に実施した聞き取り調査などをもとに、組織づくりと人的資源管理に関する具体的取組と、従業員満足度が高い取組内容についてお話しします。
ご講演中のキーワード	大規模経営、組織づくり、人的資源管理、従業員満足
本セミナーで 習得できること	● 雇用労働力を導入した大規模経営に求められる組織づくりと人的資源管理の具体的取組 ● 従業員調査から明らかになった、従業員満足度が高い取組内容について